

下井草図書館 YAだより vol.32

10代のYA(ヤングアダルト)世代にお届けします。

本の庭

2024年 | 冬号 |



今号の特集 冬を感じる本



図書館員からのおすすめ



新刊案内



今号の特集



冬を感じる本



空から宝ものが降ってきた!

雪の力で未来をひらく

伊藤親臣/著 (旬報社)

雪は、新しいエネルギーとして、とんでもない可能性を持っている! 世界初となる雪冷房の学校、お米を貯蔵する雪冷蔵倉庫など、「利雪」に取り組んできた著者が、先人たちの雪を生かす取り組みや、自身の活動を紹介する。



雪だるまの雪子ちゃん

江國香織/著 山本容子/銅版画 (偕成社)

あいらしく、りりしい野生の雪だるまの女の子・雪子ちゃん。小さなことにも目を輝かせる雪子ちゃんの毎日には、生きることのよろこびがいっぱい! 山本容子のオールカラー銅版画を添えた長編童話。



風が強く吹いている

三浦しをん/著 (新潮社)

奇跡のような出会いから、清瀬灰二と蔵原走は無謀にも陸上とかけ離れていた者たちと箱根駅伝に挑む。それぞれの「頂上」めざして…。長距離を走る(=生きる)ために必要な真の「強さ」を謳いあげた、超ストレートな青春小説。

(※下井草図書館所蔵は文庫BGです)

新刊案内



<弱いロボット>から考える
人・社会・生きること
岩波ジュニア新書
岡田美智男/著 (岩波書店)

弱い=ダメ? いえいえ、新たな発見のチャンスです! 弱さを補い合い、相手のできることや強さを引き出す「弱いロボット」が、なぜ今、注目されるのかを、人が生きること、社会の在り方と共に考えます。



10代からの文章レッスン
みんなどうやって書いているの?

14歳の世渡り術
小沼理/編著 安達茉莉子/[ほか] 著
(河出書房新社)

身の回りて起こったできごとや自分の気持ち、言葉でうまく表現するには。エッセイスト、小説家、文芸評論家、詩人、お笑い芸人ら15人が、自分の経験や気持ちを書くためのコツや工夫、心構えを伝授する。

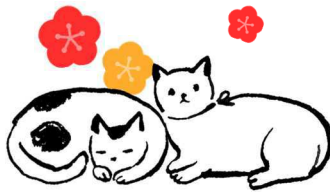
図書館員からのおすすめ



ミカンの味

チヨナムジュ/著 矢島暁子/訳 (朝日新聞出版)

中学校の映画部で仲良くなった少女4人は、中学3年生になる直前、旅先の濟州島で衝動的にある約束を交わし、タイムカプセルに入れて埋める。さまざまな感情と計算が隠されたこの約束をめぐり、次々と事件が起こるが…。



情報発信中!



下井草図書館

公式X(旧Twitter)



季刊 YAだより「本の庭」

4・7・10・1月発行



杉並区立下井草図書館

杉並区下井草3-26-5

電話:03-3396-7999

※ 掲載している本の内容は「TRC MARC」より